

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業の使命

液体包装分野のノウハウを『安全、安心、便利』そして『持続可能な社会の実現』のために提供し続ける

② 中長期の経営戦略

1. 国内既存事業の利益最大化

液体小袋包装分野を軸に付加価値の高い製品・サービスを提供。販売価格最適化とコストダウンを徹底。生産性向上で安定供給実現

2. 海外事業基盤の拡大

既存展開地域にリソース集中。ローカルニーズに合わせた戦略で量と質を兼備した拡大。サプライチェーン最適化推進

3. 新事業・新分野の創出

IoT技術活用による包装工程の『見える化』サービスを2024年度より提供開始。工程管理のデジタル化普及と新事業の柱構築に取り組む

4. 持続可能社会への貢献

温室効果ガス排出削減とリサイクル推進。DXによる業務効率化。環境対応フィルムと充填機械のソリューション開発で両立を実現

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・ エネルギー・原材料価格高騰への対応
- ・ 地政学リスクと貿易環境の変化への対応
- ・ インフレ進展への対応

② 社会課題への対応

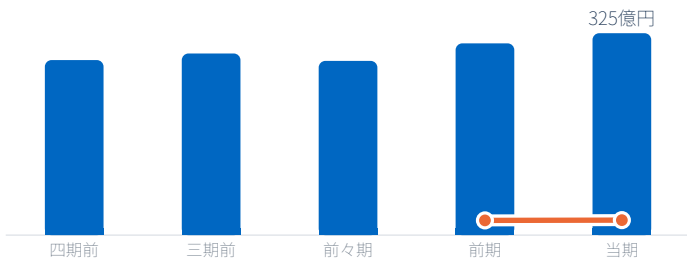
- ・ 環境負荷低減の実装
- ・ 少子高齢化による労働力減少への対応
- ・ 需要動向の変調への対応

面接で使えるポイント

- ・ 液体小袋包装分野で強みを持ち、安全・安心・便利・持続可能性を提供する唯一の企業として事業展開
- ・ 2024年度からIoT技術による包装工程の『見える化』サービスを開始し、デジタル化で業界をリード
- ・ フィルムと充填機械の両方を提供する唯一の企業として環境対応ソリューション開発で差別化

証券コード 4994

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
食品業界向けの液体包装システムを専門とする化学
素材メーカー

主力事業・セグメント
・化学（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
325億円営業利益率
7.4%財務健康度
62点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
700万円

化学内 110位/204社

平均年齢
42.7歳

化学内 86位/204社

平均勤続
13.7年

化学内 155位/204社

女性管理職
0.0%

化学内 170位/173社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

